

【科目名】	感情・人格心理学		【担当教員】	阿久津 洋巳
【授業区分】	専門分野(公認心理師養成科目)	【授業コード】	(メールアドレス)	
【開講時期】	前期	【選択必修】	必修 hakutsu@nur05.onmicrosoft.com	
【単位数】	1	【コマ数】	8 (オフィスアワー) 12:40~13:30 (月~木)	
【注意事項】				
(受講者に関わる情報・履修条件)				
「心理学概論」「心理学統計法」など心理学の基礎的な科目を履修していると、本講義の内容の理解が深まります。 「公認心理師」の資格取得にかかわる必修科目です。				
(受講のルールに関わる情報・予備知識)				
毎回プリントを配布します。授業を受けながら、書き足して、授業後はそのプリントを使って、一通り復習してください。頻繁に復習テストをおこないます。また、授業中に関連する文献を紹介するので、図書館で借りるなどして読んで学習を深めてください。テスト答案とレポートの返却:他に支障がない限り返却します。				
【講義概要】				
(目的)				
心理学が個人間の違いをどのように科学的に解明するかを理解する。加えて、人格心理学を学ぶことによって、自分を理解するため、他者を理解するため、そしてより良い人間関係を築いていくための視点を獲得することを目的とする。 当該科目と学位授与方針等との関連性 ; R-1,2,3				
(方法)				
人格の個人差、測り方、そして類型論、特性論といった理論、さらに人格に何かしらの影響を与えているかもしれない知能、気質、発達、歪み、強みなどのトピックについて、毎回具体例を挙げながら解説していく。				
【一般教育目標(G10)】				
<ul style="list-style-type: none"> ・人格心理学の各トピックに関する基本的な知識を身につける。 ・自分を理解する、他者を理解する、そしてより良い人間関係を築いていくための視点を獲得する。 				
【行動目標(SB0)】				
<ul style="list-style-type: none"> ・授業に毎回出席し、与えられた課題に主体的に取り組める。 ・各講義で解説した人格心理学のトピックについて説明することができる。 				
【教科書・リザーブブック】				
<ul style="list-style-type: none"> ・小塩真司 『はじめて学ぶパーソナリティ心理学 個性をめぐる冒険』 ミネルヴァ書房 (2,500円+税) 				
【参考書】				
ダニエル・ネトル 『パーソナリティを科学する』 白揚社 (2800円 + 税)				
【評価に関わる情報】				
(評価の基準・方法)				
<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価基準は本学学則規定のGPA制度に従う。 ・小テストと定期試験を実施する。 ・小テストのフィードバック・解説を他に支障のない範囲で行う。 ・出席点は評価に含まれません。 				

【達成度評価】		試験	小テスト	レポート	成果発表	実技	ポートフォリオ	その他	合計 (%)
総合評価割合		40	50	10					100
評価指標	取り込む力・知識	30	30						60
	思考・推論・創造の力	10	20						30
	コラボレーションとリーダーシップ			10					10
	発表力								
	学修に取り組む姿勢								

【授業日程と内容】				
回数	講義内容	授業の運営方法 (講義・演習、教員、教室など)	学修課題(予習・復習)	時間 (分)
1	特性論	講義	講義プリントの復習 教科書の該当箇所を読む 人格心理学とは何かをまとめる。	240分
2	類型と特性の測り方	講義	講義プリントの復習 教科書の該当箇所を読む 個人差と人格の関連をまとめる。	240分
3	血液型性格判断の問題	講義	講義プリントの復習 教科書の該当箇所を読む 人格の構成概念について説明できる。	240分
4	血液型性格判断の問題	講義	講義プリントの復習 教科書の該当箇所を読む 血液型と人格の関連をまとめる。	240分
5	双生児研究	講義	講義プリントの復習 教科書の該当箇所を読む 双生児研究を説明する。	240分
6	感情と行動	講義	講義プリントの復習 教科書の該当箇所を読む 感情の理論をまとめる。	240分
7	感情と行動	講義	講義プリントの復習 感情の理論をまとめる	240分
8	まとめ	講義	講義プリントの復習 教科書の該当箇所を読む	240分